

次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	天然化合物及びITを活用した革新的医薬品創出技術 研究開発項目①「ITを活用した革新的医薬品創出基盤技術開発」
代表機関名	次世代天然物化学技術研究組合
研究開発代表者名	嶋田 一夫
全研究開発期間	平成25年度～平成29年度

【評価結果】

優れている

【評価コメント】

革新的 in silico シミュレーション/スクリーニング技術開発では、蛋白質の動的構造変化を考慮したモデリング手法を開発し、複数の例で活性化合物を見出すことができた。また、蛋白質構造解析技術では、クライオ電顕による単粒子解析法、高感度 NMR 測定法等により、創薬標的となりうる複数の膜蛋白質の立体構造決定に成功した。いずれの研究項目も当初の目的を達成したと判断する。今後は、各要素技術を連携させた創薬基盤技術パッケージとしての提示およびその検証を考える必要がある。

以上